

★子ども・子育て会議（11/11）の資料2「こども計画素案」資料3「地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策」から、パブリックコメント時の豊岡市こども計画（素案）への変更点

P10 「不登校児童・生徒数の推移」

横軸の「年」→「**年度**」

P17 具体的手段(2) こどもの居場所がある

取組例

ひきこもり対策→ひきこもり対策（**兵庫ひきこもり相談支援センター豊岡ランチなど**）

P21 具体的手段(4) 子育て当事者が・・・

「**なお、2023 年度において、市内民間事業所の育児休業取得者は、194 人（男性 51 人、女性 143 人）（ハローワーク調査）となっています。**」を追加

P74 （2）妊婦等包括相談支援事業

取組状況（抜粋）

③は市の保健師**か、又は**新生児（乳児）訪問事業として委託先が実施しています。

★パブリックコメント時の豊岡市こども計画（素案）からの変更点

P.1 計画策定の趣旨 冒頭

我が国のこどもたちを取り巻く社会環境をみると、少子高齢化や核家族化の進行によりライフスタイルや価値観のニーズが多様化し、生活環境の変化とともに、児童虐待やひきこもり、地域社会のつながりの希薄化に関する問題は解決すべき課題となっています。また、近年、自殺やいじめなどの生命・安全の危機、子育て家庭の孤立、格差拡大などの問題も顕在化しています。

↓

国内のこどもを取り巻く状況をみると、少子高齢化や核家族化の進行、ライフスタイルや価値観が多様化するなどの生活環境の変化とともに、児童虐待相談件数や不登校児童生徒数が過去最多になるなど、深刻な状況になっています。また、近年、自殺やいじめなどの生命・安全の危機、子育て家庭の孤立、子どもの貧困などの問題も顕在

化しています。

P.1 計画の趣旨 5番目のブロック

同法→この法律

P.2 計画の期間 図表 1-2

2024(令和6)年度を削除

P.3 計画策定の経緯

一つ目のブロック

子どもの権利条約→こどもの権利条約

一番下のブロック

(2024(令和6)年3月～6月に実施)

(2024(令和6)年7月実施)

P.8 図表 2-6 核家族世帯数の推移(豊岡市)

左縦軸ラベル(人)→(世帯)

P.8 図表 2-7 ひとり親世帯数の推移(豊岡市)

下段説明書きの「資料：国勢調査」が枠線にかぶっていたのを修正

P.9 図表 2-8 女性の・・・

(令和2年)→(2020(令和2)年)

P.11 (4) 支援が必要な家庭の増加

また、2023年に小中学生(小5～中3)を対象に実施したヤングケアラーに関する調査において、8.9%が「世話をしている家族がいる」と回答し、その相手が「きょうだい」とする回答が最も多くなっています。

なお、「世話をしている家族がいる」の回答があったもののうち、その影響が、「特にない」との回答が多くを占めるものの、「自分の時間が取れない」との回答が9.4%ありました。学校生活においては、欠席する割合が高いほか、忘れ物や提出物の遅れ、宿題や課題ができていないことなどが多い傾向にあります。

↓

また、2023年に小中学生(小5～中3)を対象に実施したヤングケアラーに関する調査において、自分がヤングケアラーに「あてはまる」と自覚している割合は4.1%でした。

ただ、「わからない」との回答も11%あり、ヤングケアラーに「あてはまらない」と言い切れない人が一定数いることもわかっています。

P.13 図表 3-1

子どもの多様性→**こどもの多様性**

子ども・子育てを応援している→**こども・子育てを応援している**

子ども・若者→**こども・若者**

P.15 戦略体系図 主要手段1(4) こどもの意見が尊重されている
(受容感) → **(気持ち)**

P.16 主要手段1 指標

「現状値」「目標値」を追加 ※他の主要手段の指標も同様

P.16 主要手段1 **活動指標を追加** ※他の主要手段も同様

P.17 具体的手段(2)こどもの居場所がある 取組例

こども支援センター→こども支援センター **(ふれあいルーム)**

以下を追加

地区コミュニティセンター

子ども食堂

寄り添い型音声対話 AI の活用 (小中学校)

メタバースの活用 (小中学校)

P.17 具体手段(3)こどもに家族以外にも信頼できる人がいる
こども支援センター〔重複〕

P.18 主要手段2 指標 ※パブコメを受けての変更

乳幼児健診時アンケート「豊岡で子育てしたいと考えていますか」

そう思う・どちらかといえばそう思うと答えた保護者の割合

91.1%【2023年度】⇒ 目標値 95.0%【2028年度】

↓

4か月児健診時アンケートでの「妊娠・出産について満足している割合」

現状値 93.3%【2023年度】⇒ 目標値 95.0%【2028年度】

P.18 主要手段2 指標を追加

**4か月児健診時アンケートでの「ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある
母親の割合」**

現状値 84.5%【2023年度】⇒ 目標値 90.0%【2028年度】

P.18 主要手段2 活動指標を追加

P.18 具体的手段(1) 取組例

出産・子育て応援給付金→妊婦支援給付金

P.18 具体的手段(2) 取組例

こんにちは赤ちゃん（乳児全戸訪問）→こんにちは赤ちゃん（乳児家庭全戸訪問）事業

P.19 具体的手段(3) 取組例

子育てなんでも相談→子育てなんでも相談室

子育てセンター〔重複〕

P.20 主要手段3 指標

乳幼児健診時アンケート「豊岡で子育てしたいと考えていますか」

そう思う・どちらかといえばそう思うと答えた保護者の割合

↓

乳幼児健診時アンケートでの「この地域で子育てをしたいと思う親の割合」

「現状値」「目標値」を追加

P.20 主要手段3 指標を追加

子育て世帯アンケート

「豊岡市における子育ての環境や支援への満足度」（5段階評価）

現状値 2.41【2023年度】⇒目標値 2.70【2028年度】

P.20 主要手段3 活動指標を追加

P.20 具体的手段(1) 取組例

奨学金→奨学金貸与

P.20 具体的手段(2) 取組例

運動遊び〔重複〕

英語遊び保育〔重複〕

放課後児童クラブ→放課後児童クラブ〔重複〕

P.21 具体的手段(3) 取組例

子育てなんでも相談〔重複〕→子育てなんでも相談室〔重複〕

P. 22 主要手段4 活動指標を追加

P. 25 施策の体系図

(3) 子どもの貧困対策の推進→(3) **こども**の貧困対策の推進

P. 27 (2) 多様な居場所の確保

【現状と課題】3番目のブロック

子どもの状態→**こども**の状態

【現状と課題】一番下のブロック

コミュニティ—センター ※「—」を削除

【今後の方向性】

こどもが過ごすことができる場所を整備→こどもが過ごすことができる場所を**確保**

P. 29 (3) 子どもの貧困対策の推進→**こども**の貧困対策の推進

【現状と課題】

低所得世帯の子ども→低所得世帯の**こども**

子どもの学力→**こども**の学力

【今後の方向性】

経済的な理由で子どもを→経済的な理由で**こども**を

【主な施策】

課題を有する子ども→課題を有する**こども**

生活困窮世帯の子ども→生活困窮世帯の**こども**

P. 31 (4) 障害のあるこどもの支援の充実【今後の方向性】

主体的な取り組み→主体的な**取組**

P. 32 (5) 児童虐待の未然防止、早期発見、支援【現状と課題】

子どもを守る意識→**こども**を守る意識

P. 34 (7) 安心して外出できる環境の整備【今後の方向性】

子ども自らが危険回避→**こども**自らが危険回避

外出できる安心安全な環境→外出できる**安全・安心**な環境

P. 35 (1) 切れ目のない母子の保健・医療の確保 ※主にパブコメを受けての変更

【現状と課題】

子どもへの医療費の助成→**こども**への医療費の助成

子どもの心と体→**こども**の心と体

子どもが地域において→**こども**が地域において

小児医療体制の充実→小児医療体制の維持確保

地域の子どもの健やかな育ち→地域のこどもの健やかな育ち

【今後の方向性】

子どもの心と体→こどもの心と体

小児医療体制の確保→小児医療体制の維持確保

【主な施策】

小児医療の確保→小児医療体制の維持確保

産科医療の確保→産科医療体制の維持確保

P.37 (2) 親子の相談支援の充実

【現状と課題】

子どもに寄り添った支援→こどもに寄り添った支援

【今後の方向性】

安心して子育てにできるよう→安心して子育てができるよう

(仮称) こども家庭センター→豊岡市こどもセンター(こども家庭センター)

子育て世帯→子育て家庭

【主な施策】

(仮称) こども家庭センターの設置→豊岡市こどもセンターの開設

民生委員・児童委員→民生委員・児童委員、主任児童委員

P.38 (3) 幼児期の教育・保育の充実

【現状と課題】

適正規模の子ども集団→適正規模のこども集団 ※2か所

子どもたちが心身ともに健やかな成長→こどもたちが心身ともに健やかな成長

子どもの発達を長期的な視点→こどもの発達を長期的な視点

互いの子どもの姿や教育観→互いのこどもの姿や教育観

全ての子どもが→全てのこどもが

個別の支援を必要とする子ども→個別の支援を必要とするこども

P.40 (4) 教育環境の充実

【現状と課題】

子どもたちの多様な学び→こどもたちの多様な学び

一人一人の子どもに寄り添った→一人一人のこどもに寄り添った

P.45 (1) 妊娠から出産、子育ての経済的負担の軽減【主な施策】

妊婦のための支援給付交付金→妊婦支援給付金 ※出産育児一時金の上へ移動

出産→育児一時金 ※「・」を削除

P.46 (2) 地域における子育て支援の充実【現状と課題】

在宅の子ども→在宅の**こども**

子どもの送迎→**こども**の送迎

P.48 (3) ワーク・ライフ・バランスの促進

【現状と課題】

実効性の高い取り組み→実効性の高い**取組**

【今後の方向性】

子どもにとって良好な教育・保育環境→**こども**にとって良好な教育・保育環境

P.26～P.51 第5章 施策の展開【主な施策】

【再掲】→【**重複**】

P.71 図表 6-33 地域子ども・子育て支援事業

豊岡市での実施状況（R6）→豊岡市での実施状況（**2024年度**）

11) 延長保育事業

保育認定を受けた子どもについて→保育認定を受けた**こども**について

12) 病児保育事業

子どもが病気やその回復期にあり→**こども**が病気やその回復期にあり

P.72 図表 6-33 地域子ども・子育て支援事業

13) 放課後子ども教室

地域の全ての子ども→地域の全ての**こども**

子どもたちに勉強や→**こども**たちに勉強や

16) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

子どもの受入体制→**こども**の受入体制

子どもの保護者→**こども**の保護者

P.73 (1) 利用者支援事業

取組状況

その状況を継続的に支援します。→その状況を継続的に支援し**て**います。

幼児育成課の**窓口**

確保方策の内容

（仮称）こども家庭センターを開設します。→**豊岡市こどもセンター**（こども家庭センター）を開設し、**子育て世代包括支援センター**の役割を担います。

P.76 (4) 妊婦健康診査

取組状況

子どもの出生数の減少→**こども**の出生数の減少

P. 79 （7）子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

取組状況

県豊岡こども家庭センター→**兵庫**県豊岡こども家庭センター（**児童相談所**）

調整機関であるこども支援課~~こども家庭相談係（こども支援センター）~~

P. 82 （10）一時預かり事業

事業の概要

在家庭の子どもを対象→在家庭の**こども**を対象

① 一時預かり事業（幼稚園型）

取組状況

児童クラブを利用している子どもの減少→児童クラブを利用している**こども**の減少

P. 84 （11）延長保育事業

事業の概要

保育認定を受けた子ども→保育認定を受けた**こども**

P. 85 （12）病児保育事業

事業の概要

子どもが病気や→**こども**が病気や

P. 88 （13）放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

確保方策の内容

民間委託の検討→**放課後児童クラブ**の民間委託の検討

P. 92 （14）放課後子ども教室

事業の概要

異年齢の子ども同士→異年齢の**こども**同士

子どもが安心して過ごせる場所→**こども**が安心して過ごせる場所

地域の全ての子どもを対象→地域の全ての**こども**を対象

図表 6-54

放課後こども教室→放課後**子ども**教室

P. 93 （16）多様な事業者の参入促進・能力活用事業

事業の概要

特別な支援が必要な子ども→特別な支援が必要な**こども**

子どもの保護者の経済的負担→**こども**の保護者の経済的負担

取組状況

特別な支援が必要な子ども→特別な支援が必要な**子ども**

P. 94 (17) 子育て世帯訪問支援事業

事業の概要

ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を

P. 97 第7章 計画の推進体制と進行管理

1 計画の推進体制

全庁をあげて子ども・子育て支援事業→全庁をあげて**子ども**・子育て支援事業

子ども・子育て支援に関係する→**子ども**・子育て支援に関係する

2 進行の管理

豊岡市子ども子育て会議→豊岡市**子ども**・子育て会議

P. 104 以降 以下を追加

2 豊岡市子ども計画策定の経過

3 豊岡市子ども・子育て会議条例

4 豊岡市子ども・子育て会議委員名簿

5 用語集